

(法第29条関係様式例)

年度事業報告書

特定非営利活動法人 なだれ防災技術フォーラム

1 事業の成果

第6期は、雪崩防災技術者の育成支援を目的とした雪崩講習会を実施いたしました。当日の参加者は140名でした。併せて、講習会の資料としてテキストと、雪崩対策の事例紹介などを盛り込んだ写真集を製作し、技術者へ向けての販売をいたしました。印刷部数50部に対して、40部以上を販売しました。

また、第5期に引き続き、新潟県建設技術センター研究助成事業に採択された「雪崩予防柵の雪庇防止・軽減対策に関する事業」の研究を実施しました。

2年目となる2017年冬～2018年春は、さらに多くの実験データを得るために、観測斜面を増やし、新規観測地とした十日町試験地と子安トンネル坑口には雪崩予防柵背面に、グライド抑止用の木杭を設置しました。

今年度の実験結果より、雪崩予防柵に堆雪する雪庇の成長形態については、設計積雪深比（現地の積雪深／雪崩予防柵の設計積雪深）というパラメータを用いた場合、設計積雪深比が0.4以上となったときに、雪庇が発生する傾向にあることを確認しました。

また、杭による雪庇抑制効果についても確認でき、雪庇ボリュームの低減率は10%～30%程度であることが分かりました。

2 事業実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

(単位：千円)

事業名	事業内容	実施日時	実施場所	従事者数	受益対象者の範囲及び人数	支出額
雪崩災害対策の技術整備	雪崩講習会の実施ならびに準備作業	講習会 2017年10月実施 打合せ年11回	長岡市	10名／回		1,100
雪崩災害対策の技術整備	研究助成事業2年目の研究	2017年10月～ 2018年3月	十日町市、山古志村	スタッフ10名		2,400